

平成 25 年 5 月発行

第29号

有田川町議会広報

かわら版

発行 有田川町議会

発行責任者 議長 湊 正剛

住所 郵便番号 643-0021

和歌山県有田郡有田川町

大字下津野2018番地4

電話 0737-52-2111

FAX 0737-52-2198

<http://www.town.aridagawa.lg.jp/profile/gikaikoho.html>



「春をよぶ山焼き」

生石山の山焼き（3月17日）

平成 25 年度一般会計予算など 2～6

町長にもの申す…………… 7～14

委員会レポート…………… 15

公共下水道管渠^{かんきょ}布設工事費に **9億7200万円**
 消防庁舎・関連施設の建設費などに **7億2883万円**

一般会計
当初予算

159億2000万円

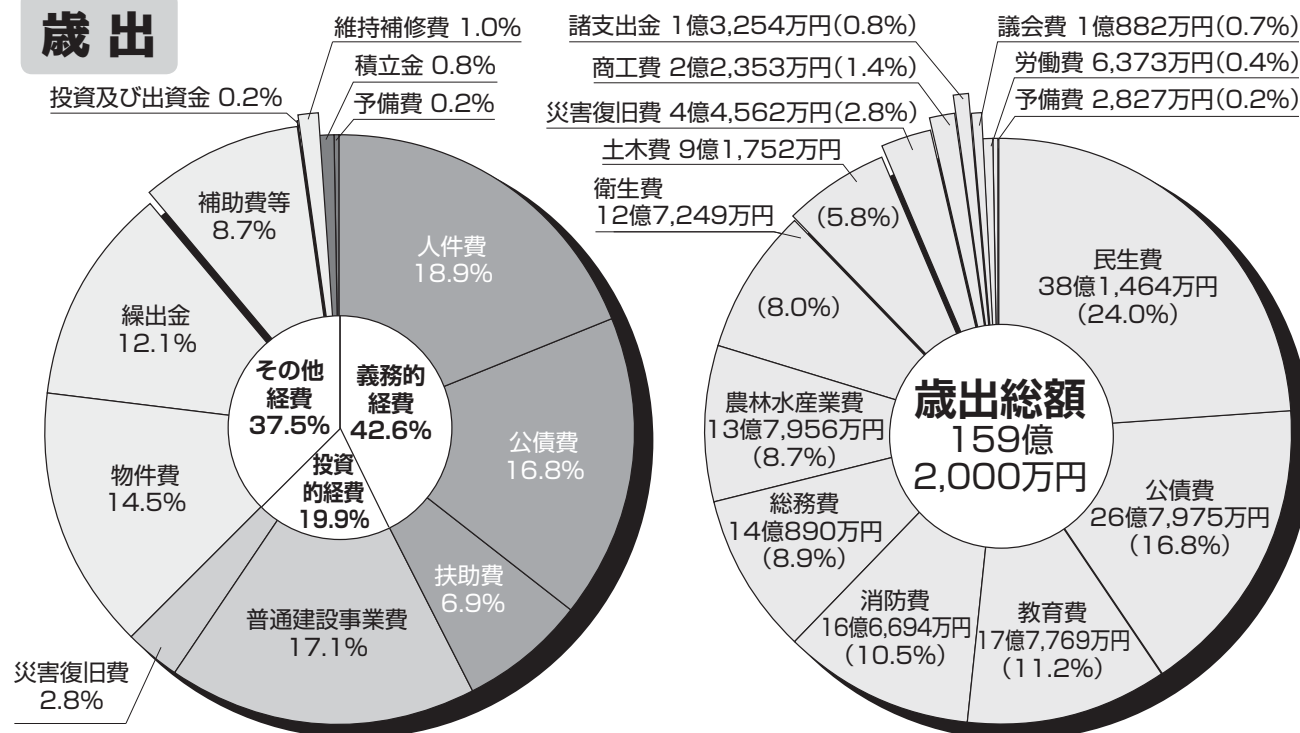
平成25年第1回定例会は、3月4日から21日までの日程で開催されました。本定例会に提案された平成25年度一般会計当初予算・各特別会計予算、平成24年度

補正予算、条例の制定・一部改正、工事請負契約など、提案された議案を審議し、すべて原案の通り可決されました。

平成25年度予算の主な歳出

一般会計予算

歳出



一般会計の性質別内訳

一般会計の目的別内訳

※千円以下は四捨五入のため、各項目を合計したものと一致しない場合があります。

(町広報有田川から抜粋)



昭和28年水害で犠牲になられた方の慰霊塔(川口地区)

平成25年度
一般会計予算

〈主な事業〉

- ・参議院議員・町長・町議選挙費 5475万円
- ・コミュニティセンター助成事業(賢区集会所改築補助金) 1500万円
- ・昭和28年水害60年式典委託料 150万円
- ・林道日物川境川線開設工事 6656万円
- ・岩野河バイパス連絡線工事費 1980万円
- ・上六川西線工事費 4680万円
- ・有害鳥獣捕獲報償費 2092万円
- ・ふるさと開発公社法人移行に係る出捐金 3000万円
- ・石垣中学校体育館内部改修工事費 1300万円



オリジナルナンバープレート見本

- ・吉備中学校改築事業費 6億3240万円
- ・オリジナル(ご当地)ナンバー作成費 115万円



今回購入することになった金屋庁舎駐車場

- ・金屋庁舎駐車場土地購入費 7397万円

特別会計予算

(単位：万円)

項 目	金 額	説 明
国民健康保険事業	38億0752	保険給付費、後期高齢者支援金など
後期高齢者医療	6億8335	後期高齢者医療広域連合納付金など
介護保険事業	27億3339	保険給付費、地域支援事業費など
特別養護老人ホーム等事業	1152	施設管理費、基金積立金など
簡易水道事業	5億9729	水道施設管理費、公債費など
公共下水道事業	15億4276	公共下水道施設管理費、公債費など
農業集落排水事業	2億8318	農業集落排水施設管理費、公債費など
簡易排水事業	198	簡易排水施設管理費、公債費など
浄化槽事業	864	浄化槽施設管理費、公債費など
かなや明恵峡温泉	1億2654	かなや明恵峡温泉施設管理費、予備費など
岩倉財産区管理会	5	管理会委員報酬費、予備費など
栗生財産区管理会	53	管理会委員報酬費、予備費など
城山山林財産区管理会	187	管理会委員報酬費、予備費など
八幡山林財産区管理会	132	管理会委員報酬費、予備費など
安諦山林財産区管理会	11	管理会委員報酬費、予備費など
歳 出 合 計	98億0013	(千円以下切り捨て)

一般会計予算質疑

質疑 過疎地域の悲惨な状況をなんとかするため
に関係団体が集まり、協
議できる場をつくってい
ただきたい。**町長** 地元の方々と話を
できる場を検討させてい
ただく。**質疑** ふるさと開発公社
への出捐金3千万円は何
のため予算化したのか。**町長** ふるさと開発公社
が一般財団法人へ移行す
ることになり、理事の責
任が重くなる。3千万円
のうち2千万円は基本財産、1千万円は運用財産
と考えている。**質疑** 出捐金3千万円の
中の運用財産1千万円で
銀行などからいくら借り
入れができるのか。**清水行政局長** 1千万円
短期借り入れできる。**質疑** あさぎり宿泊施設
などの経営が黒字になる
よう取り組んでほしいが、
町長の考えはどうか。**町長** 清水地域には必要
な施設だと思っている。**質疑** 有田川漁協への稚
魚放流補助金112万円
の執行についてどのよう
に考えているか。**町長** 有田川漁協の組合
長などが逮捕される残念
なことが起きた。補助金
は観光振興の目的もあり、
出してきたが、今回の問題
から支出を見合わせたい。**質疑** ゴミ収集運搬業務
の契約が変わったと聞く。
すべて落札業者が責任を
もって請負う方が運営も
うまくいくのではないか。

現在、町が管理するゴミ収集車

請負う業者に収集車も払
い下げてはどうか。**町長** 労働基準監督署か
らの指導があり、契約変
更をした。収集車は検討
したい。**質疑** 東南海・南海地震
への防災計画の見直しは
どうか。**町長** 和歌山県は平成24
年度で詳細な被害想定結
果を公表する。それを受
けて町の防災計画を見直
したい。**質疑** 非常勤職員が60歳
で退職をむかえるとき、
正規職員と同じように再
任用できるのではないか。**町長** 検討させていただ
きたい。**質疑** 選挙時の投票所が統合され、不便になった
と聞く。再考すべきでな
いか。**町長** 投票率にどのよう
にあらわれるかももう少し
検討させていただきたい。**質疑** きび会館の図書室
は、4月から開始できる
よう予算化されているか。
教育部長 今のところ予
算化していない。

きび会館

質疑 きび中央保育所や
吉備保健福祉センターの
駐車場は借地だが、いく
らで借りているか。**教育部長** きび中央保育
所は駐車場ともで年間3
24万9千円で借りている。**福祉保健部長** 吉備保健
福祉センターの駐車場は
年間126万3千円で借
りている。平成25年度国民健康保険
事業特別会計予算質疑**質疑** 被保険者の短期証、
資格証を発行している世
帯数はどうか。**住民税務部長** 短期証は
100世帯、資格証は1
13世帯に発行。**質疑** 7割、5割、2割
の軽減人数はどうか。**住民税務部長** 7割軽減
で2201人、5割軽減
で924人、2割軽減で
1404人。**質疑** 国保税の分納を誓
約した世帯数はどうか。**住民税務部長** 253世
帯となっている。**質疑** 医療費が高額にな
ってきているが、高額に
なる分を国庫負担で出し
ていただけるよう働きか
けを求める。**住民税務部長** 国への要
望も行っていきたい。

企業会計

◎水道事業会計

7億2946万円

平成24年度補正予算

◎平成24年度一般会計補

正予算459万7千円
の減額、変更後は17
0億1972万円

◎平成24年度国民健康保

険事業特別会計補正予
算2283万4千円の
減額、変更後は37億6
690万4千円◎平成24年度後期高齢者
医療特別会計補正予算

有田川町吉備地区のまちなみ

400万円の追加、変更
後7億1230万3千円◎平成24年度介護保険事
業特別会計補正予算2
750万2千円の追加
変更後は27億1888
万5千円◎平成24年度簡易水道事
業特別会計補正予算65
万円の減額、変更後5
億9218万1千円

条例の制定・一部改正

◎新型インフルエンザ等
対策本部条例の制定◎職員の給与に関する条
例の一部改正◎町立学校に関する条例
の一部改正◎都市農山漁村総合交流促
進施設宿泊棟条例の制定◎都市農山漁村総合交流
促進施設レストラン物
販棟条例の制定◎移動等円滑化のために
必要な特定公園施設の
設置に関する基準を定
める条例の制定◎学童保育所設置条例の
制定

新しく建てられた藤並学童クラブ第二施設(4月20日竣工)

◎学童保育所設置条例の
制定

等を定める条例の制定

◎町営住宅等の整備基準
を定める条例の制定◎町営住宅条例の一部改正
◎町営きび住宅条例の一
部改正

◎下水道条例の一部改正

◎水道事業及び簡易水道
事業の設置及び管理に
関する条例の一部改正◎水道事業給水条例の一
部改正◎消防団員等公務災害補
償条例の一部改正

組合規約の改正

◎有田周辺広域圏事務組
合規約の改正

辺地総合整備計画

◎西ヶ峯簡易水道事業
(生石地区の整備)

◎防火水槽設置事業(沼地区)

請負契約・変更契約

◎古備中学校校舎改築工

事の請負変更契約

4252万5千円の増
額、変更後12億710
2万5千円◎吉備中学校校舎改築電気
設備工事の請負変更契約
620万5500円の
増額、変更後1億72
36万8千円◎公共下水道事業、吉備
第1幹線管渠布設工事
(第2工区)の請負契約

人権擁護委員候補者の推薦

橋本 彰 氏(水尻)
中井 勇 氏(庄)
畑中 武 氏(小川)
佐々木 信彦 氏(吉原)

意見書の提出

発議第1号

「有田市を3区から2区
に編入する衆議院小選挙
区の区割り改正案に反対
する意見書」

有田川町議会構成

議長・副議長

職名	氏名
議長	湊 正剛
副議長	西 弘義

議会運営委員会

委員会名	氏名
議会運営委員会 (6)	◎ 森本 明 ○ 竹本 和 増谷 泰 佐々木 裕 憲 堀江 眞智子 井 義

常任委員会

委員会名	氏名
総務文教 常任委員会 (5)	◎ 殿井 堯 ○ 堀江 眞智子 岡山 省吾 山 進 新 家 弘
産業建設 常任委員会 (6)	◎ 佐々木 裕 哲 ○ 竹本 和 泰 橋爪 弘 典 前 勢 夫 利 典 東 西 武 史 義
住民福祉 常任委員会 (6)	◎ 増谷 憲 ○ 森本 明 湊 正 剛 亀 井 次 男 井 上 東 洋 士 信 哉

特別委員会

委員会名	氏名
下水道事業対策 特別委員会 (6)	◎ 亀井 次 男 ○ 堀江 眞智子 殿 井 進 井 子 佐 江 子 々 殿 井 木 眞 裕 子 哲 堯 弘 西 義
国道対策 特別委員会 (6)	◎ 竹前 和 泰 ○ 橋爪 弘 典 新 家 弘 典 増 勢 夫 岡 利 典 橋 弘 東 爪 森 上 谷 東 武 洋 信 士 史 明 哉
議会広報編集 特別委員会 (5)	◎ 増谷 憲 ○ 岡井 省 橋 弘 吾 上 東 本 坂 洋 明

※ ◎は委員長、○は副委員長
() 内の数字は人数

一部事務組合議会

一部事務組合議会名	氏名
有田周辺広域圏 事務組合議会議員 (3)	○橋爪 弘 典 殿井 堯 亀井 次男
有田郡老人福祉施設 事務組合議会議員 (3)	○森本 明 岡 省吾 東 武史 新 家 弘
有田聖苑事務組合議会議員 (2)	東 武史 新 家 弘
和歌山県後期高齢者 医療広域連合議会議員 (1)	増谷 憲

※ ○は、事務組合議会議長

議長、副議長就任あいさつ



副議長 西 弘義



議長 湊 正剛

町民のみなさまには
ますますご健勝のこと
とお慶び申し上げます。
さて、私も、この
たび有田川町議会議長
ならびに副議長に就任
いたしました。身に余
る光栄であり感謝いた
しますとともに、責任
の重大さを痛感してい
るところでございます。
有田川町は人口減少
の中で若者の定住対策
や高齢化対策、また山
間地の活性化など様々

な行政課題をかかえて
います。
議会は、これらの課
題に積極的に取り組ん
でいくことが求められ
ています。これから
町民のみなさまの願
いに応えられるよう最
善の努力をいたす所存
でございます。
どうか今後ともみな
さまのご支援・ご協力
を賜りますようお願い
申し上げます。

全国町村議会議長会
自治功労者表彰

坂上 東洋士 議員



新家 弘 議員

27年以上にわたり、町
議会議員として地方自治
の発展に顕著な功労が認
められ、全国町村議会議
長会より表彰されました。

15年以上にわたり、町
議会議員として地方自治
の発展に顕著な功労が認
められ、全国町村議会議
長会より表彰されました。

町長にもの申す 一般質問

7議員が登壇しました

年4回の定例会一般質問は、議員の日常活動や考え方にに基づき、町長もしくは教育委員会に対する質問の要旨をまとめ、開会日から質問通告の締め切り日までに議長へ通告します。

一人の議員は、あらかじめ通告している質問について3回まで質問ができます。

町長などに行政への基本姿勢や方針、時々的重要課題など、町行政全般について、自由に質問ができるようになっています。

町民みなさまの傍聴をお待ちしています。

なお、「かわら版」の掲載には、紙面が限られているため、原稿は一人約900字以内にまとめることになっています。



三角教育部長



中山町長



楠木教育長

質問議員氏名	質 問 事 項
前 勢 利 夫	1 ファンド（運用資金）への対応は
	2 基幹産業としての農林業対策について具体的に聞く
	3 観光、交流（都市と農村）対策は
	4 商工業の振興策は
	5 新産業の創出（特に再生エネルギー）を具体的にどうすすめるのか
	6 安心安全のための消防体制の要としての常備、非常備消防団の一層の強化を
	7 学校教育の充実（過疎少子化をふまえ）危機的状況にどう対応するのか
佐 々 木 裕 哲	1 有田川町の将来像－長期総合計画を問う
	2 有田川町のイメージアップにモササウルスの活用を
	3 吉備中学校正門の蘇鉄（そてつ）の保存を
殿 井 堯	1 町が借りている借地の見直しを
	2 町発注公共工事の積算内容は
岡 省 吾	1 過疎地の公共交通事情の現状と対策は
	2 各地消防格納箱内消火ホース・カンソの点検などを求める
亀 井 次 男	1 文化財を観光資源に
	2 田殿・御霊保育所の対応は
	3 きび会館の活用は
増 谷 憲	1 生活保護行政を問う
	2 保育行政の充実を
	3 町道の橋梁やトンネルの補強対策は
	4 新型輸送機オスプレイのオレンジルート飛行計画への姿勢を問う
堀 江 眞 智 子	1 学童保育の設置を
	2 きび会館図書室の存続は
	3 保育所の給食を民間委託されるのか

農林業、交流、中小商工、新産業創出、 消防団、教育を問う



前 勢 利 夫

ファンド（運用資金）への対応は

町 長 先進地事例に学びたい

質問 農林水産業活性化対策として国は「農林漁業成長産業化支援機構（農林漁業者への出資金など）」を立ち上げた。町の対応策を聞く。

町 長 農山漁村の環境資源を活かした観光、商品化などに取り組み6次産業化事業体に成長資本の提供や経営支援を一体的に実施するため、国および民間の出資により「株式会社農林漁業成長化支援機構」によるファンドが創設された。当町としても特産品の「みかん」「山椒」などに活用できないか、先進地の事例に学び検討したい。

林業後継者の養成を

町 長 技術取得や保険加入を進める

質問 林業への後継者確保、育成がなによりも大切だ。その対策はどうか。

町 長 当町の林業就労者数74人。年齢構成は30才未満12人（16％）。30才から65才未満47人（64％）。65才以上15人（20％）。担い手確保は今後、高性能機械の技術取得などを進め、さらに雇用環境整備として、平成24年度から林業担い手社会保障制度充実対策の中で、林業社会保障制度加入促進事業を一層利用されるよう指導していく。

都市と農村の交流を

町 長 体験できる観光に力を入れる

質問 都市と農村の交流をどう進めていくのか。

町 長 生石高原、棚田百選のあらぎ島、歴史的に貴重な史跡、神社、仏閣が数多くある。観光客のニーズは「観る」から

「参加・体験」する観光へと変わってきている。今後、「保田紙のアート」「木工体験」「民話ウォーク」「棚田保全」など一層強めていきたい。

中小企業の支援策は

町 長 関係団体と協力しすすめる

質問 中小企業の支援は。

町 長 町立地企業連絡協議会による情報交換を地元産業、県ならびに商工会とともに連携を深め、活性化に努めたい。

バイオマスの事業化はどうか

町 長 平成25年度から事業化を検討

質問 新産業「バイオマス」対応は。

町 長 和歌山バイオマス資源活用推進協議会において森林資源を活用した発電事業を立ち上げ、バイオコークス製造などを

検討する予定。平成25年度から事業化に向けて検討していく。

消防団員の確保を

町 長 確保していきたい

質問 消防団員の確保を求める。

町 長 条例定数1050人に対し、実員数は平成25年3月1日現在、1008人。過疎化で厳しいが、一層取り組みたい。

幼児や児童・生徒を増やす対策を

町 長 地域や行政がいっしょに

質問 幼児や児童・生徒を増やす対策は。

町 長 過疎地域では子どもの確保が大きな課題。小学校14校のうち、5校が平成30年度には10人以下。中学15人以下が1校。地域、学校、行政が一体となつての対策が必要である。



まちづくり計画はすすんでいるか

佐々木 裕 哲

有田川町長期総合計画の
進行具合は

町 長
より一層の行政改
革に取り組む

【質問】 長期総合計画はその

計画理念として誰しも
安心を感じることができ
るまちづくり、町内を一
体的に整備を行い、誰も
が快適に暮らせるまちづ
くり、誰もが生きがい
を持って暮らしているとい
う実感できるまちづくり
と定めているが、計画通
りに進んでいるのか。

合併してそれぞれ地域
の方々が良かったと実感
しているのだろうか。そ
こで町長は今までの実績
を踏まえ自己採点をすれ
ば何点ぐらいだと思っ
か。また、将来の財政面も聞
きたい。

町長 まちづくり計画、
さらめきひろがる有田川
町に向け、さまざまな事
業を行ってきたが、全
ての住民のニーズに

いるとは思っていない。
効率的な運営を念頭に
行ってきた。合併して良
かったかはさまざまな考
えがあるので比較は難
しい。

自己採点については、
今も100%を目指して
いるので今の時点での
何点かは差し控えさせ
ていただきたい。

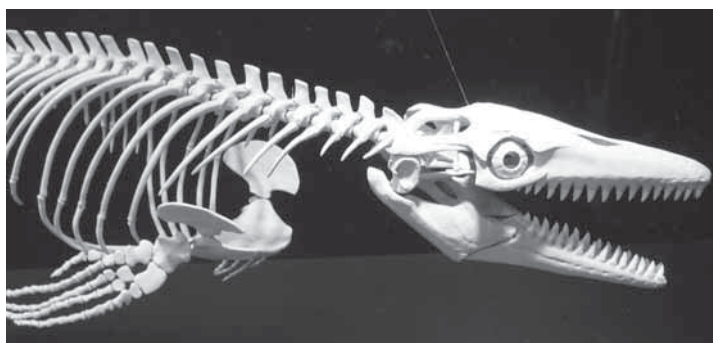
地方債残高、基金残高、
経常収支比率の財政健
全化は図られたと思っ
ている。これからもより一層の
行政改革に取り組まな
ければならないと思っ
ている。

有田川町のイメージ
アップにモササウルス
の活用を

町 長
もう少し
様子をみたい

【質問】 鳥屋城山の白亜紀

(約7500万年前)の地
層から発見された化石、
日本はもとより世界的
にも貴重な化石だとい
われている。現在も発
掘中だ



モササウルスの骨格標本

がわが町の宣伝にもなる。
まず、実物大のレプリ
カを作り、町内一の集
客力のある地域交流セ
ンターへ展示しては
どうか。

町長 日本一の保存状
態だといわれているし、
また、新種かともいわ
れている。有田川町に
おいて大きな宣伝に
もなる。あと発掘に3
年ぐらいかかるので
もう少し様子をみた
い。

吉備中学校正門の蘇
鉄(ソテツ)の移植を

町 長
必ず残す

【質問】 戦後の旧吉備中

校舎時代から多くの生
徒を見守ってきた歴史
的な蘇鉄。今、新校舎
を建設中であるが、新
校舎内へ移植するの
か。残して欲しいとい
う卒業生の思いがあ
る。

町長 旧吉備中から
由緒ある木であるので
必ず残したい。

教育長 卒業生、在
校生とも愛着があり、
新校舎の中庭にシン
ボルの木として位置
づける。



昭和30年当時の吉備中学校

将来を考え借地も見直しを



殿 井 堯

借地の見直しの検討は

町長 今後のことを考慮し、必要な土地は取得する

質問 現在、町が借りている土地の見直しが進む

中、金屋文化保健センター横の駐車場は、当初返還する予定となっていたが、返還する際の工費に2500万円必要なことや将来第一保育所の建て替えなども考慮し、7200万円の予算で買い上げる予定となっている。借地については、まったく必要のないものもあるが、学校や保育所など将来的に考えて町が土地を所有する方が良い場合もある。

町としてはその辺を十分考慮し、借地を見直す必要があるのではないかと

町長 平成20年度より町内の借地状況の見直しを進めてきた中で、平成21年度にはゲートボール場、

金屋テニス公園の駐車場の返還など行ってきた。いずれも返還のため工事が必要となったが、借地料などを考えると2年か

ら5年で取り戻せることになっている。

金屋文化保健センター横の駐車場は、当初返還を予定して交渉していたが、金屋第一保育所の建て替えなども考慮し、地主の方々の協力も得られたので買い上げることになった。



金屋文化保健センター横の駐車場

公共工事の積算内容を把握しているか

町長 国・県の積算基準に基づき積算している

質問 東日本大震災などの影響による各資材の高騰の中、公共工事の積算内容を町は十分把握されているか。

また専門的な技術を持った職員の採用をどのようにに検討されているか。

町長 平成25年度4月1日より一級建築士の資格を持った職員を1人採用する。今後も専門的知識を持つ職員を採用していく。

教育・土木の公共事業は県の積算基準を基に建設単価を積算する。

建築・電気・機械の公共事業は、国土交通省の公共建築工事積算基準に基づき積算している。

大型建築は外注設計担当者が積算を行うが、ヒアリングのときに設計単



完成した新吉備中学校校舎

価、内容の審査を行うので現場の担当者はその内容を把握できると考えている。

質問 公共工事の予算額や特殊建築工法によって、地元業者への発注ができずにゼネコンへ発注することもあるが、その場合でも地元業者に何らかの還元ができるよう、町は考えていかなければならないことを要望しておく。



過疎地の公共交通のあり方と 消防格納庫内点検を

岡 省 吾

質問 合併後、過疎地の公共交通難所地でコミュニティバスの運行がされている。過疎地に住む皆さんにとって、生活をする上で欠かすことのできない重要な交通手段だが、利用状況はどうか。また、利用者のニーズに応えられる運行になっているか。

町長 現在、金屋地区3コース、清水コース13コースのそれぞれ週1日ずつ運行している。利用人数は平成21年度から平成24年度1月末までの累計で、金屋地区3497名、清水地区1万784名が利用されている。利用者が区長会などから、便数増や運行日を増やす、集落内の細かな巡回など、数々の要望もあるが、民間事業者との兼ね合いも

町長 コミュニティバス利用者のニーズに応えられているか
民間事業者との兼ね合いもあり要望に応えられない

質問 現在、清水地域ではタクシー事業者2社が撤退し、今まで買い物や通院にタクシーを利用されていた方々が非常に困っている。今後、交通会社と緊密な連携・協議を持ち、過疎地住民の利便性の高い公共交通のあり方を研究されたいと思うがどうか。

町長 集落内に移動販売すら訪れない地域もあると聞く中で、交通手段の発達していない地域の方々が最低限の移動手段を確保できるよう、過疎地全体の共通問題として



あり、なかなか全ての要望に応えられていない。

過疎地域を巡回するコミュニティバス

質問 今年1月の消防出初め式の際、私の所属する分団で各消防格納庫内の点検を行った。その結果、格納庫設置後、数十年経過したものでは、消火ホースやカンソ（筒先）が著しく劣化したものが数多く確認された。このままでは火災時に支障をきたすことが心配される。町内全体で同様のことがないよう格納庫の点検が必要だと思うがどうか。

町長 消防格納庫内の点検については、幹部会において各消防団による定期点検を指示しており、劣化したものについては、各区を通じて、予算の範

捉え、民間事業者や関係機関と相談しながら複合的に今後とも検討したい。

町長 消防団による点検を指示している

消防格納庫内の点検は



消防格納庫

囲内において順次交換している。

質問 各分団にそのことが周知されているか確認されたい。また、劣化したホースやカンソの交換の際、地元区の自己負担率は現在どうなっているか。

町長 近く、分団長以上の幹部会が開催されるので、その席において再度改めて要請したい。

地元負担金は、平成24年度より全額町が負担することにしており、現在、地元負担金はいただいていない。

観光振興に文化財活用を



亀井 次 男

有田川漁協への補助金の支出の停止を

町 長
補助金の支出は
見合わせたい

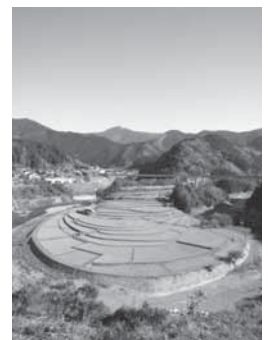
【質問】 有田川は県管理である。有田振興局は、稚アユの遡上期は、灌水、消毒の取水の中止を求めたり、川や周辺で工事の際は、有田川漁協の同意を求めているのが実態。7日に漁協組合長含む3名の逮捕の報道があり、その後の詳しい情報はな

いが、有田川漁協組合への補助金の存廃も含めた検討をされたい。

町 長 有田川漁協への補助金は、観光目的の一環もあるが、今回の問題で支出は見合わせたい。

文化財を観光資源に

町 長
文化財の指定や
案内板の設置、
棚田サミット
で知る機会に



棚田百選「あらぎ島」

【質問】 有田川町は高野山参詣道七口のひとつであり、吉備は宗祇。金屋は明恵上人の生誕地で、弘法大師とも関係が深く、全国的観点からも町内全域に夜空の星のごとく文化財の宝庫と言われているが、町としての文化行政の取り組みはどうか。

町 長 町内には、国指定23件、県指定32件、町指定147件の文化財がある。

○楠本の法福寺所有の木造阿弥陀如来像など、国指定に値するものとして県・国への働きかけを行っている。

○平成25年11月に開催される棚田サミットには全国から多くの人が参加されることから、宣伝のチ

ヤンスと位置づけ景色の国宝とよばれる国指定重要文化的景観として「あらぎ島周辺」を本年8月中に国に指定していただく予定である。

○棚田サミット実行委員会と協議の上、文化財を写真パネルで一同に展示したい。

○案内板は平成19年度から24年度に、説明板および標示杭は16件（累計42件）道路案内板は5件（累計23件）。

○道路案内は文化財、町関係施設も含め景観上統一が望ましいため、建設課や商工観光課とも連携して進めていきたい。

○社会教育課では、案内板の設置や、所在地や説明書などのパンフレットを15種類以上作成している。

○郷土の先人や文化財を小学校では町独自で「私たちの町 有田川」という副教材で学んでいる。またアレックでの企画展



宗祇法師の生い立ちを紹介する案内板

きび会館を保育所などの複合文化施設に

町 長
改築か新築か
検討したい

【質問】 田殿・御霊保育所が危険で立て替えてほしいという声を聞く。一方、

きび会館の老朽化もあり、関係者のご理解を得て、きび会館を保育所などの複合文化施設として検討できないか。

町 長 きび会館周辺は環境がよく、今後、きび会館も含めて早急に保育所の改築か新築を検討したい。



生活保護基準引き下げは 私たちの暮らしにも影響

増 谷 憲

生活保護扶助基準の引き下げは町民の生活に影響がでるか？

町 長 影響がでてくるが、政府は対応するといっている

質問 生活保護制度の目的はなにか。

町 長 日本国憲法25条に規定する、国が生活に困っているすべての国民に必要な保護を行い最低限度の生活を保障することにある。

質問 生活保護の扶助基準額が引き下がる、非課税限度額が下がり、福祉や医療制度を受けられない方、また最低賃金も下がり働く人々の生活に影響がでてくる。どう思うか。

町 長 個人住民税の非課税限度額は平成26年度から影響がでる。就学援助、保育料、児童養護施設の運営などは、政府ができるかぎり影響が及ばないよう対応するといわれている。

質問 影響がでないようにというが、政府は対応すると明記していない。町民に負担が増える、町がその分負担されるか。

町 長 生活保護制度を十分検討し判断したい。

質問 町村会長として政府に保護基準を下げないよう声をあげていただきたい。

町 長 生活保護制度を活用する上でさまざまな問題があり、政府の動向をみていきたい。

生活保護利用者 国民全体の1.6%

ドイツ	19.7%
イギリス	19.3%
フランス	15.7%
日本の貧困率16%…	2040万人
年収200万円以下…	1000万人
財蓄ゼロ世帯が全世帯の40%	

町 長 全員入所できるよう配慮した

保育希望者は全員入所を

質問 保育所を希望する方へは全員入所できるよう求める。

町 長 保育に欠ける乳幼児、児童は、全員入所できるよう配慮した。

教育部長 親が求職中の場合、一時保育としている。施設面や保育士の確保など両面からの整備を進めているが、できるかぎり対応するよう配慮したい。

質問 実際に必要な保育士数かどうか。また正規保育士と非常勤保育士の人数はどうか。

町 長 必要な保育士は77人。正規保育士は59人、非常勤保育士54人、臨時保育士8人。

橋の長寿命化対策はどうか

町 長 33橋を5年かけて対応する

質問 町道にある橋の総数はどうか。

町 長 旧吉備町で182

橋、旧金屋町で240橋、旧清水町で264橋、合計686橋。

質問 長寿命化計画で補強の必要な橋数と概算事業費、財源はどうか。

町 長 平成29年までの5カ年計画で、優先順位をつけて33橋を補強する。事業費は5億円。防災安全社会資本整備交付金や合併特例債を予定。

オスプレイ飛行中止の意志表明を

町 長 反対の声をあげていく

質問 墜落事故をよく起こすオスプレイのオレンジルート飛行が問題になった。飛行中止と配備撤回を求めるよう関係機関へ意志表明をしていただきたい。

町 長 当然なことだと思ふ。知事も事前通告がなかったと怒りを表している。反対の運動をさせていただく。

清水にも学童保育所を



堀 江 眞 智 子

学童保育のニーズ調査を

町 長
調査したい

質問 金屋地区で2カ所、吉備地区で2カ所で学童保育が運営されている。現在はこの有田川町も、ゼロ才児からの保育や、長時間保育、病児・病後児保育、一時預かり、また保育所の広域扱いなどがあり、私が子育てをしていた頃よりは、数倍充実していると思う。保育所が充実していく中で、女性の仕事は辞めずに、続けていくことができる。ところが、小学一年の壁がある。それをカバーし、子どもたちが家と同じように、安心して帰って来られる場所が学童保育だ。もちろん保護者にとっても、安心して子どもを任せられ、仕事に集中できる、なくてはならない施設だ。町長は同僚

議員の質問に「子育て支援を限りなく進め本町の発展を進めていく」との答弁をされた。今後も若い世帯の子育ての要望に応えていくということだと思う。3町が合併して7年、清水で子育てをしても、金屋で子育てをしても、吉備で子育てをしても同様に、子育てを応援しなければならぬ。清水でも実際に、学童保育が欲しいとの声がある。現在、運営している学区以外でも、ニーズを調査するためのアンケートを



とることを要望するがどうか。

町長 少子高齢化・生活の厳しい中で働く方の子育て支援をしたいと思い保育所や学童保育に力を入れてきた。一度調査をし、要望があれば検討し、解決をする。

教育長 放課後の児童の施設として働く保護者には必要なものと考え整備を進めている。必要であれば、実施をしていく。

町が運営すべき

町 長
保護者と相談
していく

質問 調査は保育所の保護者だけでなく、小学校の保護者にもしてほしい。現在は保護者が実施の主体になっているが、子どもの人数が少ないところでは、施設や利用料の面で保護者任せにできないことが考えられる。町が責任をもって運営をし



ていくことを、保護者も求めている。

町長 保護者と相談しながらよい方法でやっていく。

教育部長 どんな場所でも支援できるようにというのが全体的な考えである。学童の場所・通所方法・指導員の確保など行っていくかなければならぬ。町として検討する中で、どうすれば適切であるかアンケート調査とともに考えていく。

(他に、きび会館図書室の休館、田殿保育所の給食民営化はどうかを質問しました)

議会運営委員会視察

議会基本条例で

活発な議会活動を実践

議会運営委員会委員長 森 本 明

平成25年2月18日、議会運営委員会は、京都府の与謝野町議会の議会運営について視察研修しました。

与謝野町は、平成18年3月1日に旧3町が合併、面積は107km²、人口は約2万4千人。議会議員は18人、3つの常任委員会と議会運営委員会と議会広報などの特別委員会を設置しています。

今回視察の中心は、議会活性化の取り組みです。平成22年10月4日に議員7人で議会活性化特別委員会を立ち上げ議論しています。まず町民2千人を対象にアンケート（回収率46%）を行い、その結果、議会への関心の高さと合わせて議会の改革

を求める厳しい意見があったことを重視しました。

議会改革の大きな柱は、議会基本条例の制定（平成24年3月28日制定）です。議会と議員の活動原則や住民参加の推進などを明文化しています。

基本条例で特徴的なことは、まず第一に、理念がいくらくても実行できないものは入れないということでした。

第二に、議会で行うすべての会議を原則公開としており、すべての会議を傍聴可能とし、本会議の様子は



与謝野町議会活性化特別委員会委員長などから説明をうける

ケーブルテレビによる生放送と録画による再放送、インターネットでライブ配信も行っています。

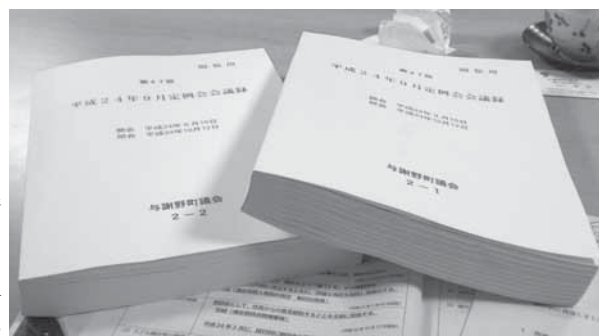
第三に、議会懇談会の開催です。議員18人が3班に分かれて地域に出向き、町民に議会の様子を伝え、町民の生の声を聴いていることです。平成24年3月に3カ所で試行し、同年10月に町内11会場で開催。3月の懇談会の報告書には、町民の方

からの要望や議会の積極的な公開を求める意見、非常に有意義でよかったという声もありました。

第四に、質疑や質問のあり方です。一般質問は、30分以内と決めており、1問1答方式で行いますが、議員は最初に通告した質問を全部行い、町執行部はその質問全部に答弁します。そして2回目から1問1答により行っています。

議案質疑も同じように1問1答方式で行い、1人10分以内（答弁時間は含まず）2回目までとなっています。

その他に議会広報の発行についてもお聞きしました。与謝野町議会の広報は毎回20ページから30ページで発行。編集過程などを大型スクリーンへ投影することで表示する装置）を使って校正作業をしていることに驚きま



分厚い議会議事録

した。そして賛否の分かれる議案のみ、誰が賛成し誰が反対したかを載せています。また反対・賛成の討論も載せています。与謝野町議会は、今後も改革の検討を続け、通年議会への検討も予定されています。

全国的に町民に開かれた議会改革に取り組んでいる議会が多くなっています。当町議会も先進議会に学び議会の活性化をめざして取り組んでいきたいと思っています。



吉備中学校生徒さんの感謝の想い（吉備中学校旧校舎）



平成25年第2回定例議会は6月5日開会の予定で、一般質問は6月13日・14日に予定されています。

議会では、みなさんの生活に直結する問題を議論しています。

ぜひ傍聴にお越しください。吉備庁舎、金屋庁舎、清水行政局の各1階ロビーにおいて議会中継もしていますのでご覧ください。

また、議会ホームページでも、情報発信しています。ご覧ください。

**傍聴に
お越し
ください**

求む!



広報委員会では、議会広報誌「かわら版」の表紙を飾る写真・イラストなど、町民みなさんから募らせていただいております。

有田川町の名所や風景などお気軽にご応募ください。また、地域のサークルや団体を紹介するページも増やしたいと思っています。ご連絡くださいれば取材にお伺いします。

みなさんからのご意見、ご感想もお待ちしています。

議会広報編集 特別委員会

◎増 谷 憲
○岡 省 吾
橋 爪 弘 典
森 本 明
坂 上 東洋士

◎は委員長
○は副委員長

編集 後記

町民各位の皆さまにおかれましては、恙なくお過ごしのことと拝察申し上げます。

さて、町内にあつては有田川漁業協同組合の組合長ほか2名の幹部が建設業者を恐喝した容疑で逮捕され、巷では噂話の的となり、今後の漁協のあり方や新体制についてのお話で持ち切りです。

また、国においては昨年度末の衆議院選挙広島1区、2区の選挙を無効とする判決が言い渡され、一票の格差についての広島高等裁判所の初判断がなされ、国会の怠慢に鉄槌が下されました。

今年の11月26日までの猶予に国会の対応はいかにあるのか注目の的。

（坂上東洋士）

お問い合わせ ☎ 521-2111
吉備庁舎4階議会事務局まで